

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産（バンクローン）	
信託期間	2029年5月18日まで（2014年5月27日設定）	
運用方針	主として円建ての外国投資信託であるウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドーJ P Y アンヘッジド・クラスの投資信託証券への投資を通じて、米ドル建ての米国企業向けバンクローン（貸付債権）等を中心に実質的な投資を行い、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。 当該外国投資信託においては、米国企業が発行する米ドル建てのハイイールド債券等にも投資を行います。 なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。円建ての外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。 実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 投資対象とする円建外国投資信託の運用は、ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシーが行います。 円建外国投資信託等への投資にあたり、ウエスタン・アセット・マネジメント株式会社の投資助言を受けます。	
主要運用対象	米国バンクローン・オープン＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）	ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドーJ P Y アンヘッジド・クラスおよびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドーJ P Y アンヘッジド・クラス	米ドル建ての米国企業向けバンクローン等を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。原則として、配当等収益や分配対象額的水準等を考慮し、安定した分配を継続することをめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、基準価額水準、運用状況等によっては安定した分配とならないことがあります。なお、第3計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

運用報告書（全体版）

米国バンクローン・オープン
＜為替ヘッジなし＞
（毎月決算型）



- 第139期（決算日：2025年12月22日）
- 第140期（決算日：2026年1月20日）
- 第141期（決算日：2026年2月20日）
- 第142期（決算日：2026年3月23日）
- 第143期（決算日：2026年4月20日）
- 第144期（決算日：2026年5月20日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル

0120-151034
(受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

おかげさまで、当ファンドは2026年5月20日に決算を行いました。ここに当期間の運用状況をご報告申し上げます。

■運用のポイント

それでは、当期間の運用で主眼に置いたポイントをご説明させていただきます。

格付配分効果は、B B 格へのアンダーウエイトやシングルB 格へのオーバーウエイトがマイナスに影響しました。

セクター配分効果はマイナスに影響しました。主に、テクノロジー、金融セクターのオーバーウエイトが足を引っ張りました。人工知能（AI）の導入によって恩恵を受けると見込まれる銘柄への投資比率を、直近の市場の調整局面を活用して引き上げました。加えて、景気変動の影響を受けにくい安定したビジネスモデルを持つ損害保険会社等の金融セクターについても、無差別かつ市場心理の悪化に起因する短期的な売り圧力が高まったタイミングで、投資比率を引き上げました。

銘柄選択効果は概ねプラスに寄与しました。主に、景気循環消費財、テクノロジー、金融、素材、通信等の銘柄への配分が奏功しました。

■投資環境見通しと今後の運用方針

2026年4月以降のグローバル債券市場は、中東地域の地政学的緊張の高まりや急速な技術革新、プライベート・クレジット市場への監視強化等を背景に、不確実性が一段と高まっています。エネ

ルギー供給の混乱が短期的なインフレ率を押し上げ、市場は中央銀行の金融政策に対する見通しを大きく修正しました。その結果、投資家の間では2026年初に予想されていた利下げではなく、利上げを織り込む動きが広がっています。

足元のインフレ圧力は顕著ですが、長期的なインフレ期待は依然として抑制されているため、直近の金利見直し幅はやや行き過ぎの可能性があると考えています。世界経済の成長率は減速が見込まれるものの、米国はエネルギー自給や財政支援、堅調なファンダメンタルズに支えられ、他地域と比較して相対的に底堅く推移することが予想されます。

バンクローン市場では、利回りが魅力的な水準にあるほか、ローン担保証券（CLO）からの需要等も引き続きサポート材料になるとみています。

今後の投資戦略については、企業のファンダメンタルズは安定しているものの、成長ペースの鈍化を予想していることから、特に景気感応度の高いセクターへの投資については消極姿勢とする方針です。



ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシー
ポートフォリオ・マネージャー
ライアン・コーハン

上記は、ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシーの資料を基に、三菱UFJアセットマネジメントが作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 税 分	価 込 配	額 み 金	期 騰 落	率 中 率	債 組 入	券 比 率	債 先 物 比	率 率	投 資 信 託 証 組 入 比	純 資 産 額
	円			円		%		%		%	%	百万円
115期(2023年12月20日)	7,853			30		△2.5		—		—	99.2	11,935
116期(2024年1月22日)	8,114			30		3.7		—		—	99.2	12,135
117期(2024年2月20日)	8,234			30		1.8		—		—	99.2	12,293
118期(2024年3月21日)	8,319			30		1.4		—		—	98.9	12,224
119期(2024年4月22日)	8,541			30		3.0		—		—	98.9	12,227
120期(2024年5月20日)	8,622			30		1.3		—		—	99.1	12,115
121期(2024年6月20日)	8,741			30		1.7		—		—	99.3	12,622
122期(2024年7月22日)	8,718			30		0.1		—		—	99.1	12,429
123期(2024年8月20日)	8,111			30		△6.6		—		—	99.0	11,438
124期(2024年9月20日)	7,952			30		△1.6		—		—	99.1	11,067
125期(2024年10月21日)	8,348			30		5.4		—		—	99.1	11,441
126期(2024年11月20日)	8,613			30		3.5		—		—	99.0	11,646
127期(2024年12月20日)	8,839			30		3.0		—		—	98.0	11,743
128期(2025年1月20日)	8,774			30		△0.4		—		—	99.3	11,491
129期(2025年2月20日)	8,502			30		△2.8		—		—	99.1	11,029
130期(2025年3月21日)	8,364			30		△1.3		—		—	99.0	10,587
131期(2025年4月21日)	7,857			30		△5.7		—		—	99.1	9,834
132期(2025年5月20日)	8,135			30		3.9		—		—	99.3	10,100
133期(2025年6月20日)	8,138			30		0.4		—		—	99.0	9,990
134期(2025年7月22日)	8,394			30		3.5		—		—	98.9	10,194
135期(2025年8月20日)	8,358			30		△0.1		—		—	99.1	10,065
136期(2025年9月22日)	8,377			30		0.6		—		—	99.1	10,001
137期(2025年10月20日)	8,467			30		1.4		—		—	99.1	10,024
138期(2025年11月20日)	8,824			30		4.6		—		—	99.1	10,197
139期(2025年12月22日)	8,897			30		1.2		—		—	99.0	10,144
140期(2026年1月20日)	8,949			30		0.9		—		—	99.0	10,087
141期(2026年2月20日)	8,668			30		△2.8		—		—	99.0	9,646
142期(2026年3月23日)	8,778			30		1.6		—		—	99.0	9,694
143期(2026年4月20日)	8,819			30		0.8		—		—	99.0	9,678
144期(2026年5月20日)	8,898			30		1.2		—		—	99.1	9,668

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率			
第139期	(期 首) 2025年11月20日	円 8,824	% —	% —	% —	% 99.1
	11月末	8,840	0.2	—	—	99.3
	(期 末) 2025年12月22日	8,927	1.2	—	—	99.0
第140期	(期 首) 2025年12月22日	8,897	—	—	—	99.0
	12月末	8,826	△0.8	—	—	99.3
	(期 末) 2026年 1 月20日	8,979	0.9	—	—	99.0
第141期	(期 首) 2026年 1 月20日	8,949	—	—	—	99.0
	1 月末	8,609	△3.8	—	—	99.4
	(期 末) 2026年 2 月20日	8,698	△2.8	—	—	99.0
第142期	(期 首) 2026年 2 月20日	8,668	—	—	—	99.0
	2 月末	8,671	0.0	—	—	99.1
	(期 末) 2026年 3 月23日	8,808	1.6	—	—	99.0
第143期	(期 首) 2026年 3 月23日	8,778	—	—	—	99.0
	3 月末	8,855	0.9	—	—	99.2
	(期 末) 2026年 4 月20日	8,849	0.8	—	—	99.0
第144期	(期 首) 2026年 4 月20日	8,819	—	—	—	99.0
	4 月末	8,940	1.4	—	—	98.8
	(期 末) 2026年 5 月20日	8,928	1.2	—	—	99.1

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

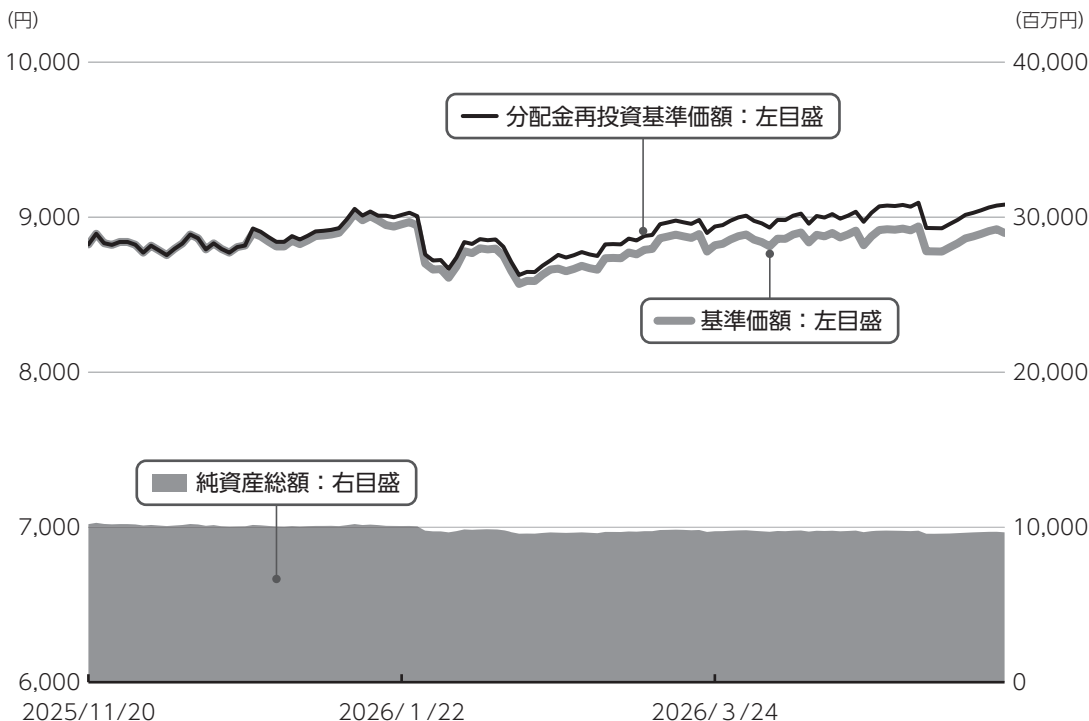
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第139期～第144期：2025年11月21日～2026年5月20日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第139期首	8,824円
第144期末	8,898円
既払分配金	180円
騰落率	2.9%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ2.9%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因

上昇要因

米国バンクローン市況が上昇したこと等が基準価額の上昇要因となりました。

米ドルが対円で上昇したこと等が基準価額の上昇要因となりました。

第139期～第144期：2025年11月21日～2026年5月20日

▶ 投資環境について

▶ バンクローン市況

米国バンクローン市況は上昇しました。

人工知能（A I）による既存の事業モデルへの影響を巡る懸念や中東情勢を巡る地政学リスクを背景に米国バンクローン市況が一時下落する局面があったものの、期間末にかけて中東情勢に対する過度な警戒感が和らいだこと等を背景に、期間を通じて見ると上昇しました。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は、プラス圏での推移となりました。

▶ 為替市況

米ドルは対円で上昇しました。

米国・イスラエルとイラン間の軍事衝突に収束の兆しがみえず原油価格が騰勢を強める中で有事の米ドル買いが続いたほか、米連邦準備制度理事会（F R B）の利下げ観測が後退したこと等を背景に、米ドルは対円で上昇しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 米国バンクローン・オープン＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）

円建ての外国投資信託であるウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドー J P Y アンヘッジド・クラスを高位に組み入れた運用を行いました。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

▶ ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドー J P Y アンヘッジド・クラス

主に米ドル建ての米国企業向けバンクローンを高位に組み入れ、米国企業が発行する米ドル建てのハイイールド債券等を一部組み入れました。

投資戦略については、格付配分では、B格相当等への投資比率を高位で維持しました。なお、局面に応じてB B B格、B B格への投資比率を減らし、B格への投資比率を引き上げる等、市況変遷に応じて、機動的に信用リスクのコントロールを行ってきました。またセクター配分では、一般消費財セクター等への投資を積極姿勢としました。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド コール・ローン等短期金融商品を活用し、 利子等収益の確保を図りました。

＞ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

＞ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第139期 2025年11月21日～ 2025年12月22日	第140期 2025年12月23日～ 2026年1月20日	第141期 2026年1月21日～ 2026年2月20日	第142期 2026年2月21日～ 2026年3月23日	第143期 2026年3月24日～ 2026年4月20日	第144期 2026年4月21日～ 2026年5月20日
当期分配金 （対基準価額比率）	30 (0.336%)	30 (0.334%)	30 (0.345%)	30 (0.341%)	30 (0.339%)	30 (0.336%)
当期の収益	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	1,784	1,816	1,844	1,877	1,910	1,944

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ 米国バンクローン・オープン＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）

円建て外国投資信託への投資を通じて、主に米ドル建ての米国企業向けバンクローン等を実質的な投資を行うほか、米国企業が発行する米ドル建てのハイイールド債券等にも投資を行います。また、一部マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券の組み入れを維持します。業種および発行体の分散による信用リスク管理に引き続き注力しつつ、さらなる運用改善に向けては、投資先ファンドの運用会社であるウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシーと協議を重ね、2025年7月以降、保有銘柄に格下げが生じた際のポートフォリオ調整手法の改善を実施しております。今後も、投資成果の向上に向けた取り組みを継続してまいります。

▶ ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドー J P Y アンヘッジド・クラス

今後の投資戦略については、企業が保有資産に対する十分な担保を保持しているかどうか、また強固で継続的なキャッシュフローを生み出せるかどうか、といった観点等に着目し、慎重な銘柄選択に努めます。セクター配分に関しては、

特に景気感応度の高いセクターへの投資については消極姿勢とする方針です。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

日銀による金融市場調節方針の下、短期金利は安定した推移を想定しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2025年11月21日～2026年5月20日

1 万口当たりの費用明細

項目	第139期～第144期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	54	0.614	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(19)	(0.215)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(34)	(0.382)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	54	0.616	

作成期中の平均基準価額は、8,824円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

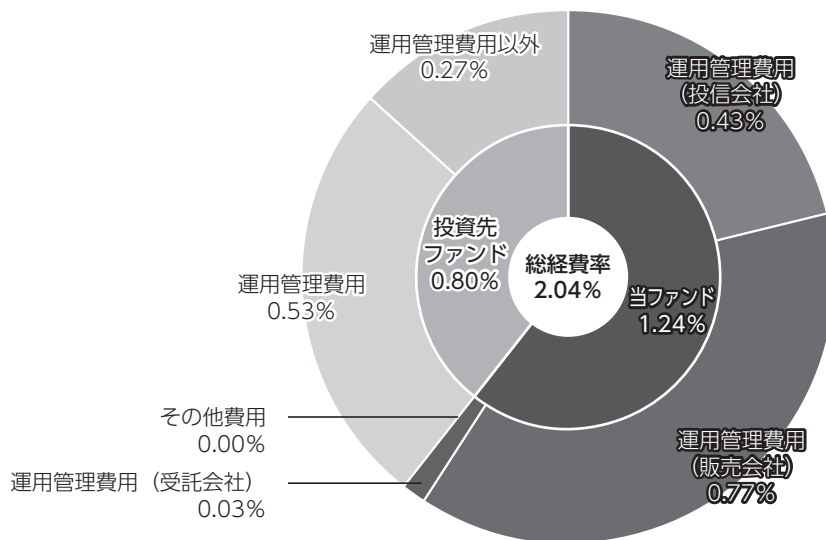
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.04%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	2.04
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.24
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.53
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.27

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) ②の費用は、投資先ファンドの固定報酬が含まれています。

(注) 入手し得る情報において含まれていない費用はありません。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2025年11月21日～2026年5月20日）

投資信託証券

銘柄		第139期～第144期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ウエスタン・アセット・米国バンクロン（オフショア） ファンドー J P Y アンヘッジド・クラス	千口 52	千円 457,834	千口 99	千円 869,530

（注）金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

（2025年11月21日～2026年5月20日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年5月20日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第138期末	第144期末		
		口数	口数	評価額	比率
		千口	千口	千円	%
ウエスタン・アセット・米国バンクロン（オフショア） ファンドー J P Y アンヘッジド・クラス		1,147	1,099	9,581,925	99.1
合	計	1,147	1,099	9,581,925	99.1

（注）比率は米国バンクロン・オープン＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		第138期末	第144期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
マネー・マーケット・マザーファンド		98	98	100

○投資信託財産の構成

（2026年5月20日現在）

項 目	第144期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 9,581,925	% 98.5
マネー・マーケット・マザーファンド	100	0.0
コール・ローン等、その他	142,319	1.5
投資信託財産総額	9,724,344	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末	第143期末	第144期末
	2025年12月22日現在	2026年1月20日現在	2026年2月20日現在	2026年3月23日現在	2026年4月20日現在	2026年5月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	10,218,566,015	10,148,361,643	9,715,757,796	9,761,838,556	9,723,350,085	9,724,344,464
コール・ローン等	172,212,744	108,024,632	105,681,718	163,768,035	140,684,237	142,315,294
投資信託受益証券(評価額)	10,046,249,336	9,986,814,273	9,552,003,326	9,597,966,577	9,582,562,287	9,581,925,518
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	100,569	100,628	100,687	100,746	100,805	100,864
未収入金	—	53,420,000	57,970,000	—	—	—
未収利息	3,366	2,110	2,065	3,198	2,756	2,788
(B) 負債	73,931,698	60,961,122	68,952,970	67,588,533	44,763,441	56,244,379
未払収益分配金	34,207,754	33,816,243	33,388,613	33,133,036	32,923,245	32,596,876
未払解約金	28,689,272	17,202,332	25,230,439	24,204,147	2,549,850	13,787,686
未払信託報酬	11,005,336	9,916,112	10,306,445	10,224,096	9,265,647	9,833,602
その他未払費用	29,336	26,435	27,473	27,254	24,699	26,215
(C) 純資産総額(A－B)	10,144,634,317	10,087,400,521	9,646,804,826	9,694,250,023	9,678,586,644	9,668,100,085
元本	11,402,584,985	11,272,081,320	11,129,537,945	11,044,345,596	10,974,415,321	10,865,625,538
次期繰越損益金	△ 1,257,950,668	△ 1,184,680,799	△ 1,482,733,119	△ 1,350,095,573	△ 1,295,828,677	△ 1,197,525,453
(D) 受益権総口数	11,402,584,985口	11,272,081,320口	11,129,537,945口	11,044,345,596口	10,974,415,321口	10,865,625,538口
1万口当たり基準価額(C／D)	8.897円	8.949円	8.668円	8.778円	8.819円	8.898円

○損益の状況

項 目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
	2025年11月21日～ 2025年12月22日	2025年12月23日～ 2026年 1月20日	2026年 1月21日～ 2026年 2月20日	2026年 2月21日～ 2026年 3月23日	2026年 3月24日～ 2026年 4月20日	2026年 4月21日～ 2026年 5月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	74,803,871	76,325,973	75,572,978	74,122,447	77,216,360	75,628,441
受取配当金	74,760,589	76,268,226	75,517,514	74,064,443	77,165,806	75,573,864
受取利息	43,282	57,747	55,464	58,404	50,554	54,577
(B) 有価証券売買損益	53,896,885	26,304,994	△ 344,881,615	90,548,819	10,714,515	52,285,544
売買益	55,632,546	26,959,136	3,781,791	91,063,650	10,848,440	52,578,103
売買損	△ 1,735,661	△ 654,142	△ 348,663,406	△ 514,831	△ 133,925	△ 292,559
(C) 信託報酬等	△ 11,034,672	△ 9,942,547	△ 10,333,918	△ 10,251,350	△ 9,290,346	△ 9,859,817
(D) 当期損益金 (A + B + C)	117,666,084	92,688,420	△ 279,642,555	154,419,916	78,640,529	118,054,168
(E) 前期繰越損益金	△ 568,101,792	△ 478,858,321	△ 414,469,349	△ 721,561,002	△ 596,172,629	△ 544,721,876
(F) 追加信託差損益金	△ 773,307,206	△ 764,694,655	△ 755,232,602	△ 749,821,451	△ 745,373,332	△ 738,260,869
(配当等相当額)	(520,501,042)	(515,289,556)	(509,524,755)	(506,412,043)	(503,991,616)	(499,797,314)
(売買損益相当額)	(△1,293,808,248)	(△1,279,984,211)	(△1,264,757,357)	(△1,256,233,494)	(△1,249,364,948)	(△1,238,058,183)
(G) 計 (D + E + F)	△1,223,742,914	△1,150,864,556	△1,449,344,506	△1,316,962,537	△1,262,905,432	△1,164,928,577
(H) 収益分配金	△ 34,207,754	△ 33,816,243	△ 33,388,613	△ 33,133,036	△ 32,923,245	△ 32,596,876
次期繰越損益金 (G + H)	△1,257,950,668	△1,184,680,799	△1,482,733,119	△1,350,095,573	△1,295,828,677	△1,197,525,453
追加信託差損益金	△ 773,307,206	△ 764,694,655	△ 755,232,602	△ 749,821,451	△ 745,373,332	△ 738,260,869
(配当等相当額)	(520,501,042)	(515,289,556)	(509,524,755)	(506,412,043)	(503,991,616)	(499,797,314)
(売買損益相当額)	(△1,293,808,248)	(△1,279,984,211)	(△1,264,757,357)	(△1,256,233,494)	(△1,249,364,948)	(△1,238,058,183)
分配準備積立金	1,514,868,501	1,531,901,186	1,543,629,154	1,567,401,875	1,592,827,610	1,613,439,425
繰越損益金	△1,999,511,963	△1,951,887,330	△2,271,129,671	△2,167,675,997	△2,143,282,955	△2,072,704,009

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 11,557,041,505円
 作成期中追加設定元本額 33,927,943円
 作成期中一部解約元本額 725,343,910円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8898円です。

- ② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,197,525,453円です。

- ③ 分配金の計算過程

項 目	2025年11月21日～ 2025年12月22日	2025年12月23日～ 2026年 1月20日	2026年 1月21日～ 2026年 2月20日	2026年 2月21日～ 2026年 3月23日	2026年 3月24日～ 2026年 4月20日	2026年 4月21日～ 2026年 5月20日
費用控除後の配当等収益額	68,390,555円	68,931,756円	65,239,120円	69,508,375円	69,058,561円	69,799,376円
費用控除後・繰越大損金繰戻後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	520,501,042円	515,289,556円	509,524,755円	506,412,043円	503,991,616円	499,797,314円
分配準備積立金額	1,480,685,700円	1,496,785,673円	1,511,778,647円	1,531,026,536円	1,556,692,294円	1,576,236,925円
当ファンドの分配対象収益額	2,069,577,297円	2,081,006,985円	2,086,542,522円	2,106,946,954円	2,129,742,471円	2,145,833,615円
1万口当たり収益分配対象額	1,814円	1,846円	1,874円	1,907円	1,940円	1,974円
1万口当たり分配金額	30円	30円	30円	30円	30円	30円
収益分配金金額	34,207,754円	33,816,243円	33,388,613円	33,133,036円	32,923,245円	32,596,876円

○分配金のお知らせ

	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
1 万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*三菱ＵＦＪアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。

一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(2026年4月1日)

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドーＪＰＹ アンヘッジド・クラス
運用方針	主として米ドル建ての米国企業向けバンクローンに投資を行い、利子収益の確保をめざします。原則として、為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	米ドル建ての米国企業向けバンクローン等
主な組入制限	・ 通常、純資産総額の80%以上をバンクローンに投資します。 ・ 通常、純資産総額の20%まで、ハイイールド債券等に投資できるものとします。 ・ 原則として、米国以外の先進国の企業向けバンクローンや、米国以外の先進国の企業が発行するハイイールド債券等への投資は純資産総額の20%以内とします。 ・ 原則として、米ドル以外の先進国通貨への投資は純資産総額の20%以内とします。この場合、米ドル以外の通貨売り、米ドル買いの為替取引を行います。 ・ 原則として、取得時においてＢ－格相当以上の格付けを有するバンクローン、債券等に投資します。
決算日	原則として毎年3月31日
分配方針	原則として毎月分配を行う方針です。

※ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドーＪＰＹ アンヘッジド・クラスについては、資金流出入にともない発生する取引費用などによる当該投資信託証券の純資産への影響を軽減するため、資金流出入が純流入の場合は純資産価格が上方に、純流出の場合は下方に調整が行われることがあります。したがって、資金流出入の動向が純資産価格に影響を与えることになります。

運用計算書、純資産変動計算書、投資有価証券明細表はWestern Asset U.S. Bank Loan (Offshore) Fund For the Year Ended March 31, 2025版から抜粋して作成しています。なお、開示情報につきましては、クラス分けされたものがないため、クラスを合算したウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドで掲載しています。

(1) 運用計算書

ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンド

(2024年4月1日～2025年3月31日)

ウエスタン・アセット・
米国バンクローン（オフショア）
ファンド

米ドル

投資収入：	
金利	10,808,436
費用：	
運用報酬	599,877
貸出金サービシング手数料	217,037
専門家報酬	110,600
管理、会計、代行費用	40,779
受託報酬	5,058
その他	5,819
費用合計	979,170
投資純収入	9,829,266
実現純利益（損失）、未実現評価益（評価損）の純変動	
実現純利益（損失）	
投資	(1,517,651)
外国通貨換算/取引	35,559
為替先物取引	(1,545,596)
実現純利益（損失）	(3,027,688)
未実現評価益（評価損）の純変動：	
投資	(65,696)
外国通貨換算/取引	(22,300)
為替先物取引	491,647
借入	(4,288)
未実現評価益（評価損）の純変動	399,363
実現純利益（損失）、未実現評価益（評価損）の純変動	(2,628,325)
運用による純資産の純増（減）額	7,200,941

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(2) 純資産変動計算書

ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンド

(2024年4月1日～2025年3月31日)

ウエスタン・アセット・
米国バンクローン（オフショア）
ファンド
米ドル

運用：	
投資純収入	9,829,266
実現純利益（損失）	(3,027,688)
未実現評価益（評価損）の純変動	399,363
運用による純資産の純増（減）額	7,200,941
分配：	
JPY Hedged Class	(1,267,964)
JPY Unhedged Class	(9,904,281)
分配金額合計	(11,172,245)
ファンドユニット取引：	
ファンドユニット取引による純資産の純増（減）額	(16,919,830)
純資産の増（減）額合計	(20,891,134)
純資産：	
期首	133,143,828
期末	112,252,694

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(3) 投資有価証券の概要表(the schedule of Investments)
ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンド
(2025年3月31日現在)

投資有価証券の公正価値	コスト	公正価値
NOTES AND DEBENTURES		
Bermuda		
Leisure Time - 0.2%		\$ 267,252
Total Bermuda - 0.2%	\$ 268,734	267,252
Canada		
Aerospace/Defense - 0.4%		401,109
Total Canada - 0.4%	405,957	401,109
Germany		
Chemicals - 0.2%		246,146
Total Germany - 0.2%	240,000	246,146
Panama		
Leisure Time - 0.5%		621,299
Total Panama - 0.5%	625,562	621,299
United Kingdom		
Retail - 0.2%		210,839
Total United Kingdom - 0.2%	236,488	210,839
United States		
Auto Parts & Equipment - 0.2%		247,589
Commercial Services - 1.1%		1,242,699
Diversified Financial Services - 2.4%		2,661,272
Healthcare-Services - 0.4%		413,115
Lodging - 0.2%		247,293
Pipelines - 0.5%		580,281
Retail - 0.2%		172,874
Total United States - 5.0%	5,427,369	5,565,123
TOTAL NOTES AND DEBENTURES - 6.5%	7,204,110	7,311,768
TERM LOANS (FUNDED)		
Canada		
Midstream - 0.3%		343,031
Total Canada - 0.3%	343,325	343,031
France		
Technology - 0.7%		743,793
Total France - 0.7%	731,560	743,793
Ireland		
Gaming - 0.4%		492,427
Total Ireland - 0.4%	493,611	492,427
Netherlands		
Cable-Satellite - 0.3%		292,977
Retailers - 0.9%		991,869
Total Netherlands - 1.2%	1,283,104	1,284,846
Puerto Rico		
Technology - 0.4%		452,250
Total Puerto Rico - 0.4%	443,444	452,250
United Kingdom		
Building Materials - 0.8%		909,097
Gaming - 0.4%		491,112
Property & Casualty - 0.8%		839,176
Total United Kingdom - 2.0%	2,241,694	2,239,385

投資有価証券の公正価値	コスト	公正価値
TERM LOANS (FUNDED) (Continued)		
United States		
Aerospace/Defense - 1.4%	\$	1,533,951
Airlines - 0.9%		1,010,262
Automotive - 2.0%		2,254,263
Brokerage - 4.0%		4,471,738
Building Materials - 2.5%		2,791,135
Cable-Satellite - 1.1%		1,213,578
Chemicals - 2.5%		2,756,190
Construction Machinery - 1.4%		1,584,631
Consumer Cyclical Services - 5.3%		5,917,825
Consumer Products - 2.3%		2,570,459
Diversified Manufacturing - 3.5%		3,987,189
Electric - 1.7%		1,924,409
Entertainment - 1.7%		1,932,874
Environmental - 1.1%		3,515,966
Financial Other - 3.3%		3,716,288
Food & Beverage - 1.7%		1,904,922
Gaming - 2.5%		2,761,223
Healthcare - 5.9%		6,594,342
Independent - 0.4%		499,923
Industrial Other - 1.2%		1,335,327
Media Entertainment - 7.3%		8,166,607
Metals & Mining - 0.4%		458,066
Midstream - 1.6%		1,821,191
Oil Field Services - 0.4%		499,268
Packaging - 1.0%		1,115,511
Property & Casualty - 3.6%		4,000,955
Railroads - 0.4%		431,075
REITs - 0.9%		974,539
Restaurants - 0.2%		248,751
Retailers - 5.1%		5,775,738
Technology - 14.0%		15,715,307
Textile - 0.7%		781,100
Transportation Services - 2.3%		2,569,587
Wirelines - 0.9%		1,054,701
Total United States - 87.2%	\$ 98,777,837	97,888,891
TOTAL TERM LOANS (FUNDED) - 92.2%	104,314,575	103,444,623
TOTAL INVESTMENTS IN SECURITIES - 98.7%	\$ 111,518,685	\$ 110,756,391
OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES		1,496,303
NET ASSETS		\$ 112,252,694
REIT Real Estate investment Trust.		
Derivative Contracts, at fair value:		
Forward Foreign Currency Contracts		UNREALIZED (LOSS)
Unrealized (Loss) on Contracts to Receive JPY for USD	\$	(7,617)
Total Net Unrealized (Loss) on Forward Foreign Currency Contracts	\$	(7,617)
Currency Legend		
JPY - Japanese Yen		
USD - U.S. Dollar		

マネー・マーケット・マザーファンド

《第43期》決算日2026年5月20日

[計算期間：2025年11月21日～2026年5月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月20日に第43期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第43期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主 要 運 用 対 象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率					
39期(2024年5月20日)	円		%		%			百万円
	10,181		0.0		—		—	4,054
40期(2024年11月20日)	10,189		0.1		—		—	5,470
41期(2025年5月20日)	10,211		0.2		—		—	40,477
42期(2025年11月20日)	10,235		0.2		—		—	8,389
43期(2026年5月20日)	10,269		0.3		—		—	10,546

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期 首)	円		%		%		%
2025年11月20日	10,235		—		—		—
11月末	10,236		0.0		—		—
12月末	10,240		0.0		—		—
2026年1月末	10,247		0.1		—		—
2月末	10,252		0.2		—		—
3月末	10,259		0.2		—		—
4月末	10,265		0.3		—		—
(期 末)							
2026年5月20日	10,269		0.3		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

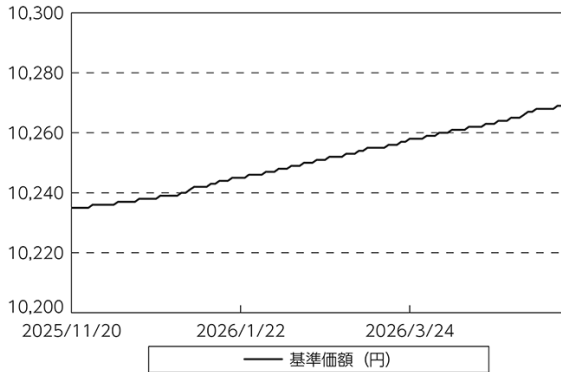
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.3%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

・無担保コール翌日物金利は、プラス圏での推移となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

・日銀による金融市場調節方針の下、短期金利は安定した推移を想定しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年11月21日～2026年 5 月20日)

該当事項はございません。

○ 売買及び取引の状況

(2025年11月21日～2026年 5 月20日)

その他有価証券

		買 付 額	売 付 額
国 内		千円	千円
	コマーシャル・ペーパー	892, 287, 840	890, 419, 039

(注) 金額は受渡代金。

○ 利害関係人との取引状況等

(2025年11月21日～2026年 5 月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○ 組入資産の明細

(2026年 5 月20日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期	末
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 8, 593, 822	% 81. 5

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○ 投資信託財産の構成

(2026年 5 月20日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 8, 593, 822	% 81. 5
コール・ローン等、その他	1, 952, 852	18. 5
投資信託財産総額	10, 546, 674	100. 0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年5月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	10,546,674,739
コール・ローン等	1,952,813,562
その他有価証券(評価額)	8,593,822,921
未収利息	38,256
(B) 負債	7,189
未払解約金	7,189
(C) 純資産総額(A－B)	10,546,667,550
元本	10,269,921,425
次期繰越損益金	276,746,125
(D) 受益権総口数	10,269,921,425口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,269円

<注記事項>

- ①期首元本額 8,197,454,361円
期中追加設定元本額 2,644,915,164円
期中一部解約元本額 572,448,100円
また、1口当たり純資産額は、期末1.0269円です。

②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030 (確定拠出年金)	4,196,513,617円
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	2,738,934,080円
マネーボールファンド (FOFs用) (適格機関投資家限定)	2,088,303,015円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2035 (確定拠出年金)	1,170,969,295円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	22,181,476円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	21,430,379円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドA>	18,454,184円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム (毎月分配型)	4,850,169円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	4,289,171円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	1,626,386円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	1,326,531円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	98,223円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98,222円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	98,222円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	98,222円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
<DC>ベイリー・ギフォード ESG世界株ファンド	9,822円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	9,822円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ /ピムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	9,821円
米国バンクロンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	9,821円
米国バンクロンファンド<為替ヘッジなし> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	9,821円

○損益の状況 (2025年11月21日～2026年5月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	32,944,745
受取利息	32,944,745
(B) 当期損益金(A)	32,944,745
(C) 前期繰越損益金	192,272,044
(D) 追加信託差損益金	66,154,865
(E) 解約差損益金	△ 14,625,529
(F) 計(B＋C＋D＋E)	276,746,125
次期繰越損益金(F)	276,746,125

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<DC>ペイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	9,821円
ビムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,821円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,821円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース (為替ヘッジあり)	9,821円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	9,821円
ペイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	9,821円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	9,821円
米国バンクロンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	9,821円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	9,821円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (年2回決算型)	9,821円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (年2回決算型)	9,821円
ペイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	9,821円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース (為替ヘッジなし)	9,821円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	9,821円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	9,821円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
米国バンクロンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	9,820円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
合計	10,269,921,425円

【お 知 ら せ】

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。

一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(2026年4月1日)